

躍動 40

Ambitious!

第 29 号

二〇一八(平成三十)年十一月二十九日発行

「やって結果を出すか」「やらないで後悔するか」

四組担任 鈴木 智子

「結果を出した人は、最後まで頑張った人でした。」

卒業を前に、高校三年間を振り返って書いた作文に、ある生徒(A君)はこんな一文を書きました。彼が言う「頑張った人」というのは、自分が途中でやめた同じ部活の仲間のことです。「僕は、インターハイを目指すためにソフトテニス部に入った訳じゃない。だから、こんなしんどい思いをして部活をしたくない。」顧問である私の説得にも応じず、A君は部活をやめていきました。さらに、A君と同じ理由で他の部員も次々とやめ、当初十人だった仲間は、半分の五人になってしまいました。一方、残った部員たちは、「やる気のない奴はおらんでもええ。」そう言って自ら奮い立たせ、「インターハイに出場する」という目標にこだわり続け、そしてそれをとうとう実現させたのでした。

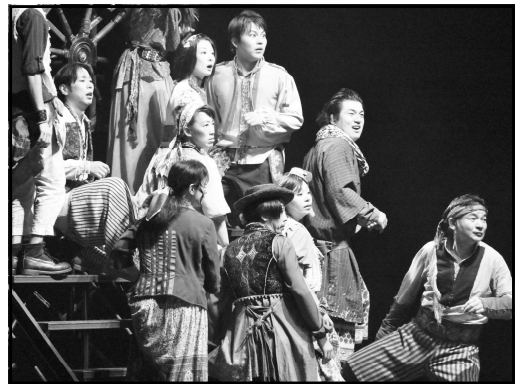
冒頭のA君は、インターハイに出場した彼らが羨ましかったわけではありません。結果を出した彼らを見て初めて、自分がこだわりを持って、努力することから逃げてしまったことを後悔したので。部活も、そして勉強も中途半端。「やらないで後悔する」ことほど情けないことはありません。たぶんそれは硬いしこりとなつていつまでも私たちの心の中に残り続けるでしょう。もちろん、そんな経験も人生には必要かもしれません。しかし、可能性に満ちた高校生のみなさんには、そんな硬いしこりよりも、成功体験のほうがいいに決まっています。

いよいよ、センター試験まで二か月を切りました。「やって結果を出すか」、「やらないで後悔するか」。「結果を出す人は、最後まで頑張った人」であることをどうか忘れないうで下さい。最後まで応援しています。ともに頑張りましょう!

芸術鑑賞

10 / 26 (金)

三年に一度の芸術鑑賞会。今回は東京演劇アンサンブルさんによる音楽劇(ミュージカル)「消えた海賊」を開催しました。体育館のフロアーにステージを設置し、音響、照明も本格的な演劇でした。演劇の中では、「若さとは」「自由とは」「美しさとは」「愛とは」など、人としての生き方、考え方が問われました。一月の富良野演劇工房での演劇鑑賞「二人の天使」を思い出したひとときでした。



レクリエーション(ドッジボール) 11 / 7 (水)

十一月七日(水)六時間目のLHRで、学年最後のドッジボール大会を開催しました。最後のレクリエーションということもあって、精一杯、笑顔で楽しんでいました。

大会結果

男子一位	5組Bチーム
男子二位	4組Cチーム
女子一位	5組
女子二位	4組



国際理解講演会

11 / 16 (金)

十一月十六日(金)三、四限に元オリンピック出場選手(陸上競技)小林祐梨子氏を招いて、「人との絆(たすき)に込めた想い」世界で活躍できる人材とは」と題して、熱いお話をいただきました。

夢・目標の見つけ方、あきらめない心、あきらめない工夫の大切さ、仲間・ライバル・家族・恩師との出会い、その大切さなど、生徒にとって生きるためのヒントをたくさんいただけたようです。



一組 女子生徒

大きな目標、中くらいの目標、小さな目標。小林さんの話を聞いて私は小さな目標から着実に達成していくことが大切だと思いました。当たり前のように過ごしている毎日にも、目標がなければ意味がない。目標は高く持つて生きようと思いましたが、誰でも負けると言い訳をしてしまいます。私も成績が上がらないとき、どうにかして言い訳を探していたこともあります。でも、小林さんはそんな過去の自分から目をそらさず、反省し、言い訳をせず、周りに感謝の心を持っておられました。素晴らしい人に会えて本当に嬉しいです。小林さんに少しでも近づけるように考え方を変えていきたいです。

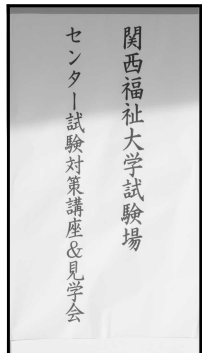
三組 女子生徒

受験生の今、この話を聞いて私は本当に良かったと思います。勉強に対してやる気が出ました。「目標達成のために大きな目標をまず立てて、それを達成するために私がやらなければならない小目標、それを紙に書き留めることが大切である。」私はこの大学に合格したいという気持ちはありますが、本当に自分がやるべきことが何なのかを見失っていたところだったので、さっそくこの方法を取り入れようと思いました。また、ずっと支えてくれていた親に対して、それが当たり前になってしまっていたので、改めて感謝の気持ちを伝えなければいけないと思いました。受験は、自分のためだけでなく、支えてくれる親や周りの人のためにも絶対第一志望の大学に合格するためにまた勉強を頑張ります。

河合塾 センター試験対策講座&試験場見学会

11/17(土)

十一月十七日(土)、関西福祉大学の主催で、河合塾センター試験対策講座&試験場見学会が行われました。本校からはセンター試験の受験予定者のうち百四十三名が参加しました。播州赤穂駅から無料送迎バスで関西福祉大学に乗り込み、朝九時から午後二時前まで、河合塾講師による、英語(八十分)、現代文(六十分)、数学ⅠA(六十分)のセンター試験対策講座を受講しました。テクニク的なお話から、直前期における心がけ、問題演習等盛りだくさんの内容でした。また、関西福祉大学の職員の方から、試験会場のワンポイントアドバイスをいただき、実際にセンター試験が行われる試験場の見学をさせていただきました。試験会場の種類、トイレの配置まで丁寧に案内していただきました。例年通り、関西福祉大学が相生高校のセンター試験の受験会場になるなら、参加者はかなりリラックスして受験ができるものと思われれます。



センター前の成功者(先輩)からのメッセージ

- 苦手を中心にセンター対策に専念!
- 間違えた問題のファイルが必ずお守り!
- すきま時間をつかって知識の穴を補う!
- 一日の予定を書いてスケジュール管理!
- 模試で本番を完全シミュレーション!
- 勉強と生活をルーティン化!
- 自宅での勉強は誘惑に注意!
- 試験本番と同じ環境を自分で再現!
- 最適な時間配分を身につける!
- 解くだけでなく次に生かせる復習をする!
- わからなかった時は直感を信じる!
- 使い込んだ鉛筆が心を支えた!
- 周囲の受験生に気を取られない集中力を!
- 泣くこともストレス解消!
- 食生活から元気な体作り!
- 体調管理は完璧に!
- 予防接種は全ての予防!



毎日が自分との闘い 2

顔を上げて、前を見て一歩一歩進んでいますか。
不安に押しつぶされないように、歯を食いしばって歩いていこう。

センター試験まで五十日? 一日一点、一日二点、あがった実感を毎日感じながら。

弱音を吐いたら立ち止まるだけ。
前に進むために全ては前のめりの姿勢でやりきろう。
必ず光明が見えると信じて。



☆ 11月/12月/1月の主な行事予定 ☆

月	日	曜	行 事
11	30	金	期末考査(～12/6(木))
12	3	月	志望校検討会(1日目)
	4	火	志望校検討会(2日目)
14	金	午前授業開始(3456限の科目)	
16	日	駿台センタープレテスト(姫路)	
19	水	保護者懇談会(～26)	
			キャンパスカウンセリング
21	金	終業式 大掃除等	
1	6	日	センター直前演習
	7	月	センター直前演習
	8	火	始業式 大掃除 3限～授業
	9	水	キャンパスカウンセリング
	18	金	4限 センター激励会
	19	土	大学入試センター試験(1日目)
	20	日	大学入試センター試験(2日目)
	21	月	1～3限 自己採点
	22	火	3年特別時間割(午前中)(～31日)
	23	水	キャンパスカウンセリング
	25	金	志望校検討会
	26	土	保護者懇談会(～28)
	31	木	学年集会、大掃除

大学入試センター試験に関わる日程

試験期日 平成31年1月19日(土)、20日(日)

- 12月17日(月)までに 受験票・写真票・成績請求票
・「受験上の注意」が届く

平成31年

- 1月19日(土) 20日(日) 大学入試センター試験 受験
- 1月21日(月) 自己採点(各業者に送付)
- 1月23日(水) 平均点の中間発表(予定)
- 1月23日(水) 自己採点に基づく個人成績到着
- 1月25日(金) 検討会
- 1月26日(土)～ 3者面談等
- 1月28日(月)～ 前期日程、後期日程、中期日程への出願
- 2月6日(水) 平均点の最終発表
- 2月7日(木) 前期日程試験
- 2月25日(月) 中期日程試験
- 3月8日(金) 前期日程合格発表
- 3月1日(金) 3月10日(日) 後期日程試験
- 3月12日(火) 中期日程、後期日程合格発表
- 3月20日(水) (追加合格等)
- 3月24日(日)

